

- 静脈内鎮静法（点滴麻酔）とは？
- 静脈内鎮静法（点滴麻酔）は、鎮静薬を静脈に点滴し半分眠っているような状態を作ることによって感覚を鈍らせ、痛みへの不安や恐怖心を和らげる効果があります。全身麻酔のように完全に意識がなくなる訳ではないので、呼びかけに応じながら歯科治療を受けていただくことができます。当院では日本歯科麻酔学会の静脈内鎮静法ガイドラインに沿った麻酔および処置を行っております

血圧計や呼吸を観察しながら点滴をとって、薬を入れていきます。すこしずつ眠くなっていきますが、全身麻酔のように意識がなくなることはありません。意思表示や会話をすることも可能です。感じ方は人それぞれですが、お酒を飲んでほろ酔い加減のような、うたた寝をしているよう感覚です。笑気吸入鎮静法に比べより確実な鎮静効果を得ることができます。

新患の方はまずは相談の予約を取っていただき問診後、静脈鎮静法で

治療が行えるかの判断及び説明を行ってから予約を改めて取るかを決定します

